

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム もろびと
日付	平成18年3月17日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>入居者が自宅にいないのではないかと錯覚するぐらい、自由に暮らしています。職員も毎日の生活リハによって楽しい日々を暮らせるように取り組んでいます。入居者の機能が現状維持出来るように、洗濯や掃除、食事の片付けなど、自宅と同じように「やる気への自立」へと、また時間が掛かっても「出来る事の自立」にと両方ができるように前向きに努めています。あくまでも入居者本位を支援する体制作りを築こうと努力しています。</p> <p>食事もこぼしても誰も怒らない優しい見守りをしている為、すべて入居者が一人で食べることが平気で出来るようになりつつあります。また、居間は広からず、狭からず適度の広さなので、入居者がいつも居室にこもらず、居間でのおしゃべりが弾んだり、和んでいる姿が見受けられ、和気藹々とした家庭的な雰囲気の空間を目の当たりにしました。</p> <p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>週2回、散歩に出かけているようですが、外に出る機会の回数、時間、場所等、もう少し増やせる工夫をした方がさらに良いと思います。</p> <p>また、家族との絆が薄くなっている入居者もあられ、面会の家族に左右されやすい入居者の反応が気になっているようです。日々の出来事を記入したものを見ていただくこと、実際にもっと同じ空間で過ごすこと、家族が納得できる時間を作ること、より訪問しやすくするために面会の動機の報告をすること、行事で出来上がった押し花などの作品を送ることなどで家族の反応が高まるとともに、入居者の喜びを職員が感じているようです。より家族とのかわり合いを深める手立てをさらに細かく連絡すれば、今以上の担い手とならばいい施設になっていくでしょう。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答)</p> <p>楽しく余生を過ごしてもらうことを大切に考えています。入居者一人ひとりの個性を大切に、これまでの生活をよく理解した上で入居者の思いのままに生活してもらっています。レクリエーションなどは行わず、生活の中で掃除や洗濯をしてもらっています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>入居者の性格を把握して信頼関係が深めるように入居者との会話をしっかりしています。グループホーム内での役割を理解することによって、掃除や洗濯物を干すこと、片付けることなどをさせていただいています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>洗濯物を干したり片付けをすること、食事の手伝いなど個々に出来ることを中心に、一人ひとりの力量に合わせて出来るように勧めています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目 記述回答	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か</p> <p>自分の事は、時間がかかっても自分で出来るように、生活リハビリとなるように見守っています。</p>		